



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社シンカ 上場取引所 東
コード番号 149A URL <https://www.thinca.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江尻高宏
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 市川裕二 TEL 03-6721-0415 (代表)
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の業績 (2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	1,069	19.3	58	8.2	59	136.2	46	239.7
2024年12月期第3四半期	896	-	54	-	25	-	13	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	14.63	14.07
2024年12月期第3四半期	4.54	4.36

(注) 当社は、2024年3月27日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2024年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2024年12月期第3四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2025年12月期第3四半期	1,253		1,045		83.4
2024年12月期	1,228		978		79.6

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 1,045百万円 2024年12月期 978百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2025年12月期	-	0.00	-		
2025年12月期 (予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の業績予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,479	20.1	50	△35.3	49	1.4	24	54.2	7.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	3, 196, 320株	2024年12月期	3, 164, 320株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	一株	2024年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	3, 182, 034株	2024年12月期 3 Q	3, 014, 448株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。また、本日18：30より決算説明会をオンライン配信にて開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、継続的な賃上げや雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費に持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかな回復基調が維持されました。一方で、世界的な金融引き締め長期化、米国の関税政策による不透明感に加え、国内では為替相場の変動とそれに伴うコスト増、地政学的リスクによる国際情勢の緊迫化など、景気の下振れリスクが複合的に存在します。特に、政権交代に伴う政策の不透明感が一時的に市場心理に影響を与える可能性も生じています。

このような経済情勢の下、当社が属するクラウドサービス市場は、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進と生成AIの活用ニーズの拡大を背景に、成長がさらに加速しています。総務省の最新の「通信利用動向調査」（令和6年）が示す通り、国内企業のクラウドサービス利用率は8割を超え、利用範囲の拡大とともに増加傾向にあります。この動向は、企業が生産性向上と競争力強化のため、クラウド技術の活用を経営の最重要課題としていることを示しており、今後も市場は堅調に推移するものと考えられます。その結果、当第3四半期会計期間末のカイクラアクティブユーザー数は3,080社（前事業年度末比6.6%増加）、6,012拠点（前事業年度末比6.4%増加）となりました。

この結果、売上高は1,069,319千円（前年同期比19.3%増加）となりました。

また、サーバー利用料やカイクラアダプター費用、これらの設置費用などにより売上原価を184,837千円、および人件費や広告宣伝費などにより販売費及び一般管理費を825,821千円計上しております。この結果、営業利益は58,660千円（前年同期比8.2%増加）となりました。さらに、受取利息や支払利息を計上した結果、経常利益は59,992千円（前年同期比136.2%増加）、法人税等が13,447千円発生したことから、四半期純利益は46,544千円（前年同期比239.7%増加）となりました。

なお、当社の事業セグメントは、単一セグメントでありますので、セグメント別の記載は省略しております。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期会計期間末における流動資産合計は1,112,393千円となり、前事業年度末に比べ6,546千円増加いたしました。これは、主に商品が12,722千円増加したことなどによるものであります。

固定資産合計は140,842千円となり、前事業年度末に比べ17,733千円増加いたしました。これは、主に有形固定資産合計が1,323千円増加、無形固定資産合計が21,292千円増加、投資その他の資産合計が4,882千円減少したことなどによるものであります。

この結果、資産合計は1,253,235千円となり、前事業年度末に比べ24,279千円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期会計期間末における流動負債合計は207,930千円となり、前事業年度末に比べ43,014千円減少いたしました。これは、主に短期借入金30,000千円減少、未払法人税等21,253千円減少、契約負債6,147千円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は207,930千円となり、前事業年度末に比べ43,014千円減少いたしました。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,045,305千円となり、前事業年度末に比べ67,293千円増加いたしました。これは、四半期純利益46,544千円の計上、新株予約権の行使に伴う新株発行による資本金10,374千円の増加及び資本剰余金10,374千円の増加によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2025年2月14日に「2024年12月期 決算短信[日本基準]（非連結）」で公表いたしました業績予想から変更はありません。なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	972,053	969,083
売掛金	85,525	70,564
商品	17,384	30,107
その他	31,432	43,115
貸倒引当金	△548	△477
流動資産合計	1,105,847	1,112,393
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	30,568	33,889
工具、器具及び備品	26,878	27,558
減価償却累計額	△15,679	△18,357
有形固定資産合計	41,767	43,090
無形固定資産		
ソフトウェア	28,999	52,709
ソフトウェア仮勘定	23,575	20,923
その他	2,165	2,401
無形固定資産合計	54,741	76,033
投資その他の資産		
敷金	15,391	14,670
繰延税金資産	9,864	5,739
その他	1,344	1,307
投資その他の資産合計	26,600	21,717
固定資産合計	123,109	140,842
資産合計	1,228,956	1,253,235
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,052	20,061
短期借入金	90,000	60,000
未払金	30,280	42,065
未払法人税等	26,206	4,952
契約負債	28,761	34,909
その他	56,643	45,941
流動負債合計	250,944	207,930
負債合計	250,944	207,930
純資産の部		
株主資本		
資本金	383,999	394,374
資本剰余金	697,625	707,999
利益剰余金	△103,613	△57,068
株主資本合計	978,011	1,045,305
純資産合計	978,011	1,045,305
負債純資産合計	1,228,956	1,253,235

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）	当第3四半期累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）
売上高	896,190	1,069,319
売上原価	157,731	184,837
売上総利益	738,458	884,481
販売費及び一般管理費	684,237	825,821
営業利益	54,221	58,660
営業外収益		
受取利息	91	1,509
保険返戻金	663	—
助成金収入	358	—
違約金収入	—	470
その他	463	58
営業外収益合計	1,576	2,038
営業外費用		
支払利息	486	706
上場関連費用	20,217	—
事務所移転費用	9,687	—
その他	5	0
営業外費用合計	30,396	706
経常利益	25,401	59,992
税引前四半期純利益	25,401	59,992
法人税、住民税及び事業税	8,128	9,322
法人税等調整額	3,571	4,124
法人税等合計	11,700	13,447
四半期純利益	13,700	46,544

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	22,026千円	15,808千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の事業セグメントは、カイクラ事業のみの単一セグメントであり、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。